

令和元年度

当初予算を可決

6月定例会において、令和元年度の「一般会計予算」、「特別会計予算」、「企業会計予算」を可決しました。
令和元年度の当初予算は、一般会計で1兆7,858億1千万円、特別会計で9,503億1千万円、企業会計で106億1千万円の規模であり、一般会計では前年度当初予算に比べ533億円、3.1%の増となっています。

当初予算の事業のうち主なものをご紹介します。

★豪雨災害の復旧・復興

○平成29年7月九州北部豪雨災害

被災した道路や河川等の復旧を加速化、災害の再発防止対策を推進

……………490億4,610万3千円

被災者の住宅確保を支援

……………14億5,110万6千円

営農再開と産地の復興を支援

……………1,782万4千円



○平成30年7月豪雨災害

被災した道路や河川等の復旧を加速化、災害の再発防止対策を推進 …………… 35億2,466万円

★住み慣れたところで「働く」ことができる地域社会づくり

○中小企業の支援

中小企業向け制度融資を充実

……………融資総枠6,884億円を確保

キャッシュレス決済の普及を促進

……………613万4千円



○先端成長産業の振興

バイオ産業の拠点化を推進……………2,311万9千円

水素エネルギー分野への参入を強化……………1,219万3千円

○稼げる農林水産業の振興

農林水産物の販売・消費を拡大……………2億8,719万9千円

活力ある高収益型園芸産地を育成……………15億3,200万円

○国内外からの誘客の促進

ラグビーワールドカップ2019、2020年東京オリンピック・パラリンピックの観光プロモーションを強化……………6,103万1千円

○本県の魅力発信

世界文化遺産の保存活用を推進……………6,929万円

太宰府周辺の文化資源を活用して地域の魅力を発信……………288万5千円

○将来の発展基盤の整備

福岡・北九州空港を整備……………65億1,354万1千円

北九州空港の利用を促進……………5億4,832万4千円

★住み慣れたところで「育てる」ことができる地域社会づくり

○子ども・子育て支援の充実

保育所・認定こども園等の運営を支援

……………272億8,744万円

○ふくおか未来人材の育成

小・中・高校におけるプログラミング教育を充実

……………3,376万9千円

県立学校におけるICT環境を整備……………3億9,154万円

生活困窮世帯の子どもの大学進学を支援……………2,401万6千円

★「第4次産業革命」への取組み

○中小企業の生産性向上

現場の実態とニーズを踏まえた最新技術の導入による中小企業の生産性向上を支援……………1億432万7千円

○先端成長産業の振興

IoTを活用した製品・サービスの開発を支援……………5,107万1千円

○スマート農林水産業の実現

スマート農業への転換を推進……………1億2,590万7千円



★「100年グッドライフ(GOOD LIFE)福岡県」の構築

○一人ひとりが健康の維持・増進を目指す「健康づくり県民運動」の推進

健康づくり県民運動を推進……………7,691万2千円



○スポーツの力で県民生活を元気にする「スポーツ立県福岡」の推進

ラグビーワールドカップ2019を福岡で開催……………5億5,189万6千円

2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致等を推進……………1億2,391万9千円



★住み慣れたところで「暮らす」ことができる地域社会づくり

○県民の健康づくりの推進

小児・A Y A世代のがん患者を支援……………853万7千円

人と動物の共通感染症対策を推進……………463万8千円

○女性、高齢者、障がいのある人の活躍推進

女性農林漁業者の活躍を推進……………2,750万円

介護人材の確保・定着を支援……………8,715万1千円

障がいのある人の活躍を支援……………1,742万9千円

医療的ケア児の支援を強化……………1,628万円



ゴールドリボン

○就職・仕事の支援、働き方改革の推進

新たな在留資格「特定技能」による外国人材の受入体制を整備……………3,061万5千円

企業における働き方改革を推進……………2,253万9千円

○地域防災力の向上

緊急輸送道路等を整備……………239億円6,939万5千円

ため池等の安全対策を推進……………70億5,439万6千円

○暮らしの安全・安心の確保

性暴力対策を強化……………5,447万1千円

犯罪被害者等の支援を強化……………3,621万4千円



定例会の概要

令和元年六月

6月定例会は、6月13日に召集され、7月12日まで30日間の会期で審議が行われました。

今定例会には、「令和元年度福岡県一般会計予算」など予算議案20件、「福岡県宿泊税条例の制定について」など条例議案12件、専決処分したものについて報告し承認を求め議案3件、契約の締結に関する議案2件、経費負担に関する議案3件、人事に関する議案3件、委員会提出議案1件、計44件の議案が提出されました。

審議に当たっては、予算編成、J R 日田彦山線の復旧問題、朝倉地域など豪雨災害からの復旧・復興を中心に県政全般にわたり活発な議論が交わされました。また、6月27日に予算特別委員会が設置され、付託された「令和元年度福岡県一般会計予算」など20件の予算議案について審査が行われましたが、J R 日田彦山線の復旧問題に対する知事の政治姿勢をめぐり2日間にわたって委員会が中断しました。そのため、本会議も1日会期延長することとなりました。

審議の結果、提出された議案44件については、いずれも原案のとおり可決、承認または同意されました。(6面に予算特別委員会の概要を掲載しています。)